



# ECOZZERIA NEWS LETTER

2014年1月・2月のエコツェリア トピックス

<http://ecozeria.jp/>

大手町・丸の内・有楽町（以下、<sup>だいまるゆう</sup>大丸有）地区のサステイナブルなまちづくりを行うシンク&ドゥタンク「エコツェリア協会」では、まちづくりや未来の社会を考えるイベントやプロジェクトを多数実施しています。本ニュースレターでは、当月のイベントや各プロジェクトの進捗をまとめ、当協会の情報を提供します。1月17日にはこれまで生まれてきた丸の内朝大学などのコミュニティが活動を発展させる場「3x3 Labo」を開設し、CSV視点での新しいビジネス創出支援を通して、大丸有地区のまちづくりをより一層推進して参ります。

**1月24日(金)～3月28日(金)**  
※一部のぞく

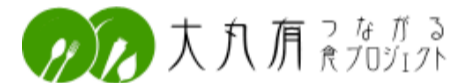
**触れる地球ミュージアム****3x3 Labo**

## 最先端の環境教育ゾーンで、炭素の可能性を提示する展示を開催

2014年1月17日（金）に、CSV<sup>※1</sup>ビジネス創発を目指す登録制オープンスペース「3x3 Labo」が開設され、当協会が運営を行っています。竹村真一氏（京都造形芸術大学教授）が企画する環境教育ゾーン「触れる地球ミュージアム」では、1月24日（金）からオープン記念展示として、炭素を核とした新しい化学界の展開について紹介する「炭素の魔法展」を開催中。会期終了後もこのミュージアムでは、CSV戦略を発信する場を求める企業をコミュニティとつなぐ展示などを行っていく予定です。

▶会期：1月24日（金）～3月5日（水）、3月17日（月）～3月28日（金） 開館時間：10時～18時  
会場：3x3 Labo（千代田区丸の内3-2-3 富士ビル3F）内「触れる地球ミュージアム」

※1 CSV（Creating Shared Value）：社会課題の解決を目指すビジネスの創出によって、社会と企業の双方に共有価値を創造する事業戦略のこと。ハーバード大学ビジネススクールのマイケル・E・ポーターが中心となり提唱。

**2月4日(火)****大丸有つながる食プロジェクト**

## 産学官が連携してつくる都市と地域の“食”について考える

昨年11月から今年2月末まで実施している「つなまるフォーラム」の第4回が、2月4日(火)に開かれます。これは、大丸有地区のレストランにおける食の共同調達を2012年3月から行っている「大丸有つながる食プロジェクト」が開催しているもので、今回は「『産学官のパートナーシップ』がつなぐ、都市と地域の“食”」と題して、持続可能な都市と農村のつながり方を、ゲストの東京農業大学教授の宮林茂幸氏と、NPO法人農商工連携サポートセンター代表理事の大塚洋一郎氏と一緒に探っていきます。

▶時間：19時～21時 会場：エコツェリア（新丸ビル10階）

※つなまるフォーラムは今後、第5回：2月26日（水）開催予定。詳細はWEBをご覧ください。http://tsunamaru.jp/

**4月開講**  
1～2月募集

**東北復興・農業  
トレーニングセンタープロジェクト**



## 農業ビジネス創出を目指す講座、第1期成果発表／第2期募集開始

出勤前の平日朝に約30の講座を開講する市民大学「丸の内朝大学」が、2013年度に初めて通年で開講した「農業復興プロデューサーカリキュラム」の最終プレゼンテーションを、3月21日（金）に実施します。このカリキュラムは、主催の公益社団法人日本フィランソロピー協会と特別協賛の麒麟株式会社の支援のもと、「東北復興・農業トレーニングセンタープロジェクト」の一環として、東北の農家向けの「農業経営者リーダーズネットワーク in 東北」と連携して活動を続けてきました。1期生たちは1年間の集大成として、新しい農業ビジネスを生み、被災地域を活性化するためのアイデア発表を行います。また、来年度もプロジェクトを継続させることが決定し、2期生の募集も開始します。

▶第1期 最終プレゼンテーション：3月21日（金）13時～18時 会場：江陽グランドホテル（宮城県仙台市青葉区本町2丁目3-1）

▶第2期 募集期間：<農業経営者リーダーズネットワーク in 東北>1月20日（月）10時～2月10日（月）17時  
<農業復興プロデューサーカリキュラム> 2月19日（水）10時～2月28日（金）17時

**その他** 【大手町・丸の内・有楽町 エコキッズ探検隊】元技術者たちが千代田区の小学校で本格的な理科実験教室を実施

主に夏休み期間中、小学生を対象に本格的な体験をコンセプトにした教育プログラムを提供している「大手町・丸の内・有楽町エコキッズ探検隊」では、10月より千代田区の小学校で出前授業を行っています。1月23日（木）には千代田区立麴町小学校1年生の児童を対象に、元技術者集団で構成されている一般社団法人ディレクトフォースの理科実験グループが授業を実施。発泡ポリスチレンの熱の吸収性を利用した立体的な表札づくりを教え、子供たちは楽しみながら科学の世界に触れました。▶次回授業：2月19日（水）9時10分～12時30分 会場：お茶の水小学校（千代田区猿樂町1-1-1）

エコツェリア協会は大手町・丸の内・有楽町エリアのサステイナブルなまちづくりの推進を目的として設置され、当協会会員による「ワーキンググループ」、丸の内朝大学や打ち水プロジェクトなどの「コミュニティアクション」、都市の低炭素化などを研究する「市場調査/R&D(研究開発)」、新丸ビル10階にある環境戦略拠点「エコツェリア」の運営の4事業領域からなるシンク&ドゥタンクです。